
メンタルヘルスラインケア研修

管理職に必要な知識と対応のポイント

研修実施のメリット

企業

リスクマネジメント
発症や治療長期化による損失軽減



管理職が、自身の安全配慮義務を自覚した上で、具体的に何をすべきかがわかり、実行することが出来る



受講者(管理職)

管理監督者として部下のメンタルヘルスケアを行うべき「法的義務・役割」が理解出来る

管理監督者として「法的義務・役割を果たすために具体的に何をすれば良いか」が理解出来る

上記のための必要基礎知識が理解出来る

研修の概要

メンタルヘルス障害の基礎知識

- ・ メンタルヘルス障害は“脳の疲れ”
- ・ メンタルヘルス障害の治療

管理職の法的義務・役割

- ・ 法律・指針から理解する「管理職の責任」
 - 労働安全衛生法、労働基準法、労働契約法、他

管理職が最低限行うべきこと

～ このような時どうしますか？ - ケーススタディ

発症の見極め(早期発見のサイン)

発症者対応のポイント

復職対応のポイント

~~誤解~~

~~偏見~~

情報

意識

知識